

講座

東京都立大学主催

指標を活用した
持続可能な
観光地域経営の進め方

無料

講座の主旨

新たな地域産業の育成、働き手不足への対応、気候変動問題への対応など、地域の観光経営を巡る環境が大きく変化している今日、これらの課題に対処するための持続可能な観光地域経営が求められています。感度の高い観光地域では、既に持続可能な観光地域を認定する国際認証制度の活用を進めており、特に環境意識の高い訪日インバウンド層へのアピールを始めています。

このような国際潮流に乗っていくために、多様なステークホルダーとの連携を通じて、持続可能な観光を実現するマネジメント体制を構築する必要があります。その中では、客観的データをベースとした評価指標を駆使して、PDSAサイクルやOODAループを効果的に実施することが不可欠です。この講座では、そのために必要な知識を身に着けます。観光関連業務に従事する自治体関係者、観光協会や観光地域づくり法人などの観光地域づくり組織の幹部、観光関連産業に従事する経営層や実務担当者の方々の受講を推奨します。

概要

日時： ①令和7年1/21（火）、②1/25（土）、
③2/8（土）、④2/12（水）、⑤2/15（土）
①、④は18時～21時10分、その他は10時30分～17時50分

会場(予定)： ①②ビジョンセンター市ヶ谷
③④⑤TKP市ヶ谷カンファレンスセンター

募集人数： 30名

参加費： 無料

※講座内容の検証・改善のためにデータを収集させていただきます

参加条件：

- ・都内に在住あるいは在勤の方で、観光関連事業に従事（予定を含む）していること
- ・概ね10年以上の職務経験があること
- ・事前学習を併せて、全ての講義に参加できること
- ・wifiに接続できるPCを持参できること

講座内容

※状況によりゲスト講師の追加や内容の変更をさせていただきます

オンデマンド事前学習 ※各参加者には事前学習動画のURLをe-mailにてお知らせいたします。

◆地方創生ビデオライブラリー「観光データ分析と計画策定（ユニット1～4）」の事前閲覧

1ユニット：20～30分

対面講座 ※1コマ90分間 ①、④は18時～21時10分、その他は10時30分～17時50分 2限後に60分の昼食休憩

日	コマ	講義名	講師
① 令和7年 1月21日 (火)	1	トークセッション 持続可能な観光地域経営を実例からイメージする	河東英宜（株かまいしDMC代表取締役）・高橋葉子（元ニセコ町商工観光課参事）・清水哲夫（東京都立大学都市環境学部観光科学科教授）
	2		
② 1月25日 (土)	1	持続可能な観光地域経営の体系を理解する：目標・要素・組織	清水哲夫（東京都立大学都市環境学部観光科学科教授）
	2	地域のなりたい姿の規定方法を知る：地域経営戦略論	
	3 4	地域のなりたい姿の規定方法を知る：典型的手法とその実践	
③ 2月8日 (土)	1	持続可能な観光地域経営の評価フレームを理解する	清水哲夫（東京都立大学都市環境学部観光科学科教授）
	2	持続可能な観光地域経営の評価フレームを設計する (グループ演習を通じた実践)	
	3 4		
④ 2月12日 (水)	1	持続可能な観光地域経営の評価指標とデータを知る：経済編	清水哲夫（東京都立大学都市環境学部観光科学科教授）・ヌエンヴァンチューン（東京都立大学都市環境学部観光科学科特任助教）
	2	持続可能な観光地域経営の評価指標とデータを知る：環境編/社会文化編	
⑤ 2月15日 (土)	1	持続可能な観光地域経営の評価システムを設計する (グループ演習を通じた実践・最終発表)	清水哲夫（東京都立大学都市環境学部観光科学科教授）
	2		
	3		
	4	学んだことを振り返る	

講座・申込に関するお問い合わせ先：

講座事務局 e-mail: igarashi@en-button.com

(合同会社ぼたん 担当：五十嵐)

応募〆切：令和7年1月14日（火）12時

※応募が定員を大幅に上回る場合は早期に締め切らせていただきます。

応募方法と受講者選定：

参加条件をご確認の上、右記のWebフォームよりお申し込みください。

申込者多数の場合は、選考の上、受講の可否を指定のe-mailに連絡させていただきます。

申込みフォームURL：<https://forms.office.com/r/ghXHSgpBKj>

＼応募はこちらから／

